

湯河原中学校給食検討委員会（第3回） 会議概要

- 1 日時 令和2年11月9日（月）
- 2 場所 防災コミュニティーセンター206会議室
- 3 委員 湯河原中学校長、小学校長の代表、中学校PTAの代表、小学校PTAの代表、小学校栄養士の代表、教育委員会学校教育課長 学校教育課職員

案件（1）

中学校給食検討の経緯・給食施設等調査業務・調査報告書概要

令和2年1月に実施した（自校方式を柱とした）アンケート結果では、回答者全体の82.6%が賛成でした。（保護者の賛成は93.9%・児童生徒の賛成は58.8%）このアンケート結果を受け、自校調理方式で完全給食を実施することに理解を得られたと考えます。今後は、給食施設等調査業務委託の調査報告を基に中学校敷地内に給食施設を整備する方法で更なる検討をしてまいります。

令和2年5月1現在の湯河原中学校の生徒総数は464人、教職員は35人、合計499人です。計画食数は550食を予定しました。施設整備方法はテニスコート西側敷地に整備する3案の内の1案（A-2案）が最も可能性が高いと報告されています。10案の説明をしますが、事務局としては、A-2案を中心に考えていきたいと思っております。

意見・質問等

委員

「生徒昇降口を入れて2つの部屋がありますが、あの2つの部屋は使えなくなるのでしょうか。」

事務局

「今のような部屋ではなくなると思います。」

委員

「昇降口から入って、目の前が給食エリアになるという感じですね。」

委員

「新しくできる建物は平屋とありますが、かなり天井が高いのでしょうか？今の校舎の1階部分、理科室の日当たりが悪くなるのでしょうか？光とりをしてあげられたらと思います。授業で使う教室が暗くなっちゃうといけないので。」

委員

「北側通用口の工事が必用となっていたと思うのですが、通用口の拡幅はどのくらい広げなければいけないものなのでしょうか。そこまで拡幅できると思えない。建築資材を入れるのは大変だと思います。」

委員

「工事段階でいうと、工事中、今のテニスコートを生徒は使えるのか、わかるようになった

ら教えてください。いろいろなものを置いて難しいというのであれば計画的に動かすことも考えたいと思います。」

事務局

「ありがとうございます。早めに情報をお伝えできるようにしたいと思います。」

委員

「給食費の公会計化は進むのでしょうか。」

事務局

「集金方法を検討しなければならないという考えではあります。いきなり公会計化がいいのか、口座振替からステップを経て公会計化するのか、いずれにしても改善をはからなければいけないと思います。」

その他

意見

委員

「『中学生からお弁当がいい。』という数字がでていたことについてです。このことについて、ぜひ、保護者に知らせてほしい。中学校給食に反対ということではなく、子ども達は、保護者の方に感謝している、保護者の方がお弁当作りをがんばってしてくれたこと、愛情は伝わっているということをどこかの機会に伝えてほしいです。」